



国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 本部

事業所概要（令和6年4月1日現在）

所在地	東海村舟石川765番地1
業種	原子力の研究開発
従業員数	493名 内正社員 302名 (男性 218名 女性 84名)
ホームページ	https://www.jaea.go.jp/



研究機関は人が命！～多様な人材の能力発揮のために～

・仕事と妊娠・出産・育児や介護の両立のためのメニュー

性別にかかわらず誰もが働きやすい職場環境に向け、フレックスタイム勤務、テレワーク制度をはじめとした多様な働き方メニューを整備しています。

より高い水準で子育て支援に取り組む企業であることが認められ、令和4年度に「プラチナくるみん」の認定を受けました。

令和5年度には「配偶者同行等就業制度」を導入し、国内外を問わず遠隔地からフルリモートで勤務を継続できるようになりました。

令和6年7月にはテレワーク制度を見直し、育児や介護等の事情に関わらず必要な方が実施できるようにしました。

・女性管理職との意見交換会開催

女性が更に生き生きと活躍できる職場とするため、女性管理職とこれから管理職となる世代の女性職員による意見交換会を開催し、ライン管理職のやりがいや仕事と生活の両立の工夫について話し合いました。



職員の声

令和5年度に導入された「配偶者同行等就業制度」を利用して、米国からテレワークで業務に従事しています。夫の海外赴任は仕事と生活の両面で予期せぬ転換でしたが、キャリアを中断することなく家族と一緒に暮らせる選択肢があることで、海外生活への前向きな決断と現地での生活の充実に繋がりました。

国際部 30代女性事務職員

職員の声

男性の育児休業取得率は年々上昇しており、令和5年度は、機構全体で44.6%となっています。私は今年の6月に第二子が産まれて、第一子の時には取得しなかった育児休業を取得しました。子どもの表情・仕草等、仕事をしていては気付けないような細かな成長も間近で感じられて、4週間という短い間でしたが良い経験ができました。

人材開発部 30代男性事務職員